

各位

上場会社名 株式会社 ロイヤルホテル
代表者 代表取締役社長 川崎 亨
(コード番号 9713)
問合せ先責任者 財務部長 坊傳 康真
(TEL 06-6448-1121)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年5月15日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,000	△350	△600	△700	△6.83
今回修正予想(B)	21,130	△10	△220	△240	△2.34
増減額(B-A)	130	340	380	460	
増減率(%)	0.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	20,768	△416	△656	△767	△7.49

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,600	△250	△300	△400	△3.90
今回修正予想(B)	14,630	10	△40	△40	△0.39
増減額(B-A)	30	260	260	360	
増減率(%)	0.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	14,353	△315	△391	△443	△4.32

修正の理由

当第2四半期累計期間においては、企業活動や個人消費に回復の兆しが見え始め、円安等による訪日外国人の増加などの影響で客室の稼働も回復基調にあり、売上高は、概ね予想どおり推移する見込みであります。

一方損益面では、収益性の高い客室部門の売上が好調に推移した結果、営業利益、経常利益、四半期純利益は、前回予想を上回る見込みであります。

なお、通期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績の予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

※上記の業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上